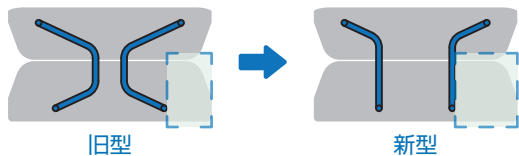
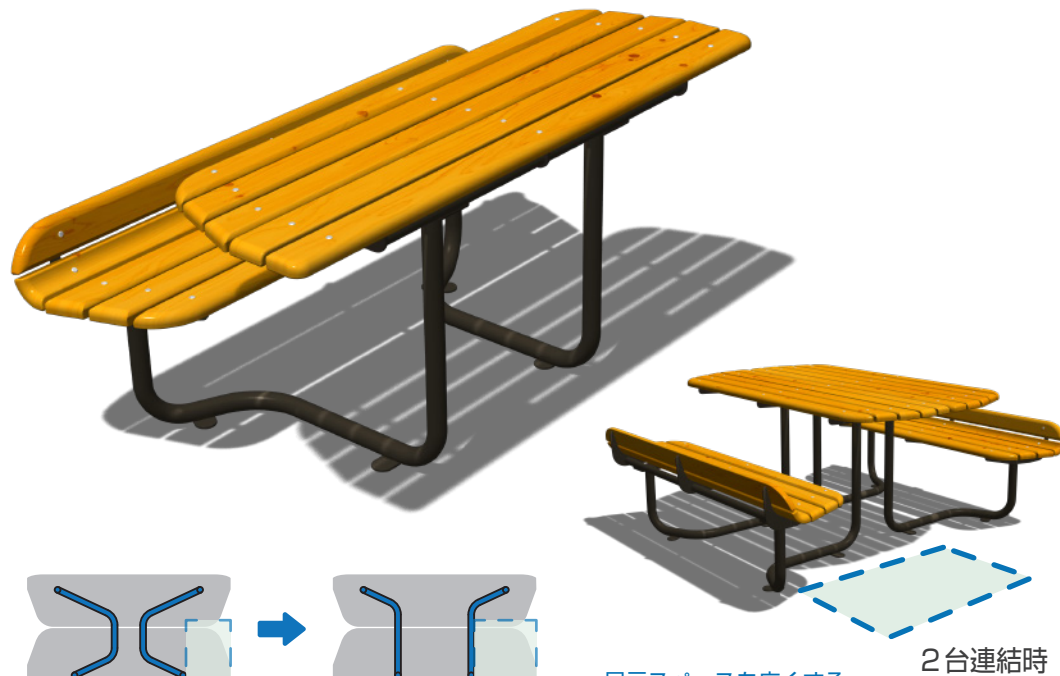


UD ピクニックテーブル

U212 UD ピクニックテーブル



足元スペースを広くする改良をしました。

2台連結時

ユーザーと共に開発したユニバーサルデザインの製品です

・ユーザーヒアリング、行動観察、プロトタイプング等を行ってデザインしています。
製品が抱えている問題点をいかに解消するか、ユーザーと共に形にしたピクニックテーブルです。



ユーザーヒアリング

【要望や問題点等の表面化】



行動観察

【現状把握と仮説の発見】



プロトタイプング

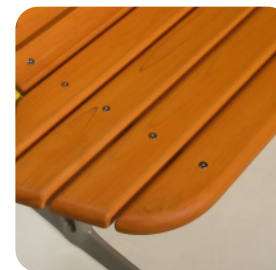
【仮説の検証と修正】

■サイズ：W1500 D872 H730（座面高さ：410）

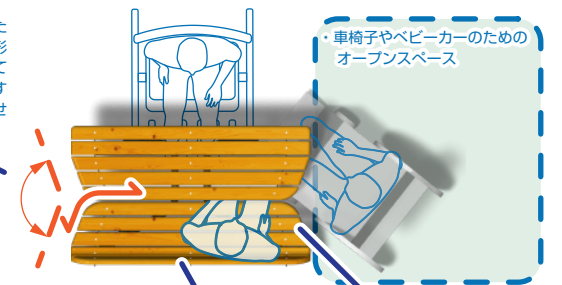
■素材：国産ヒノキ（防腐処理 + 木材保護着色塗料） + スチール（電気亜鉛メッキ + 粉体塗装）

- 様々な人が使いやすいユニバーサルデザインのピクニックテーブルです。
- これまでの野外卓やピクニックテーブルの不便さ（アクセス・立ち座りのしにくさ等）を改善したデザインです。
- 背もたれのあるベンチによる安心感の付与と快適性の維持を実現しました。
- 車いす利用者と介助者、ベビーカーと保護者などの利用形態にも適したデザインです。
- これまでのUDピクニックテーブルのフレーム構造を見直し、以前よりも車いす利用時の足元のスペースを広く取れるように改良し、より快適になりました。
- スマートなデザインで景観に配慮し、様々な場所でご利用いただけます。
- 2台を連結することで4人掛け + 車いすやベビーカー2台での利用が可能となります。
- 優しく温かみのある国産ヒノキ材を活用し、使い手にも環境にも優しい製品です。

機能美を追求したデザイン



ユーザーテストで実証した座りやすさを向上させる形状を採用。また、角は全て大きなR形状や面取りをすることで安全性も向上させています。



・車椅子やベビーカーのためのオープンスペース

・介助しやすい距離や向きに座ることが出来るデザイン

行動観察をしていると、野外卓やピクニックテーブルに座る時はテーブルを支えにして斜め方向に座る動作、立つ時は斜め座りになりテーブルを支えにして立つ動作になっています。そうした動きを参考に、座面と天板の形状を通常の直角ではなく斜めに切落としたような形状にすることで、テーブルとベンチの間に入り込む立ち座りの動作をよりスムーズに行えるようになりました。

・斜め方向のアクセスが出来る・大きく向きを変えずに同じ動作が出来る 等

また、特に高齢者の方々は、後ろにそのまま倒れてしまいという不安から、背もたれのない平ベンチを敬遠していることがヒアリングからわかりました。そこで、背もたれによって窮屈な空間にならず、目的とする機能を持った使いやすさを両立できるローバックタイプのベンチ座を採用しました。そして何より、誰もが気兼ねなく使えるデザインの製品を目指しました。

- ・低くても腰骨をきちんと支えてくれるローバック
- ・高齢者が抱えている後ろにそのまま倒れる不安を解消
- ・中に体をずり動かす際の手すりの機能も兼ねている

